

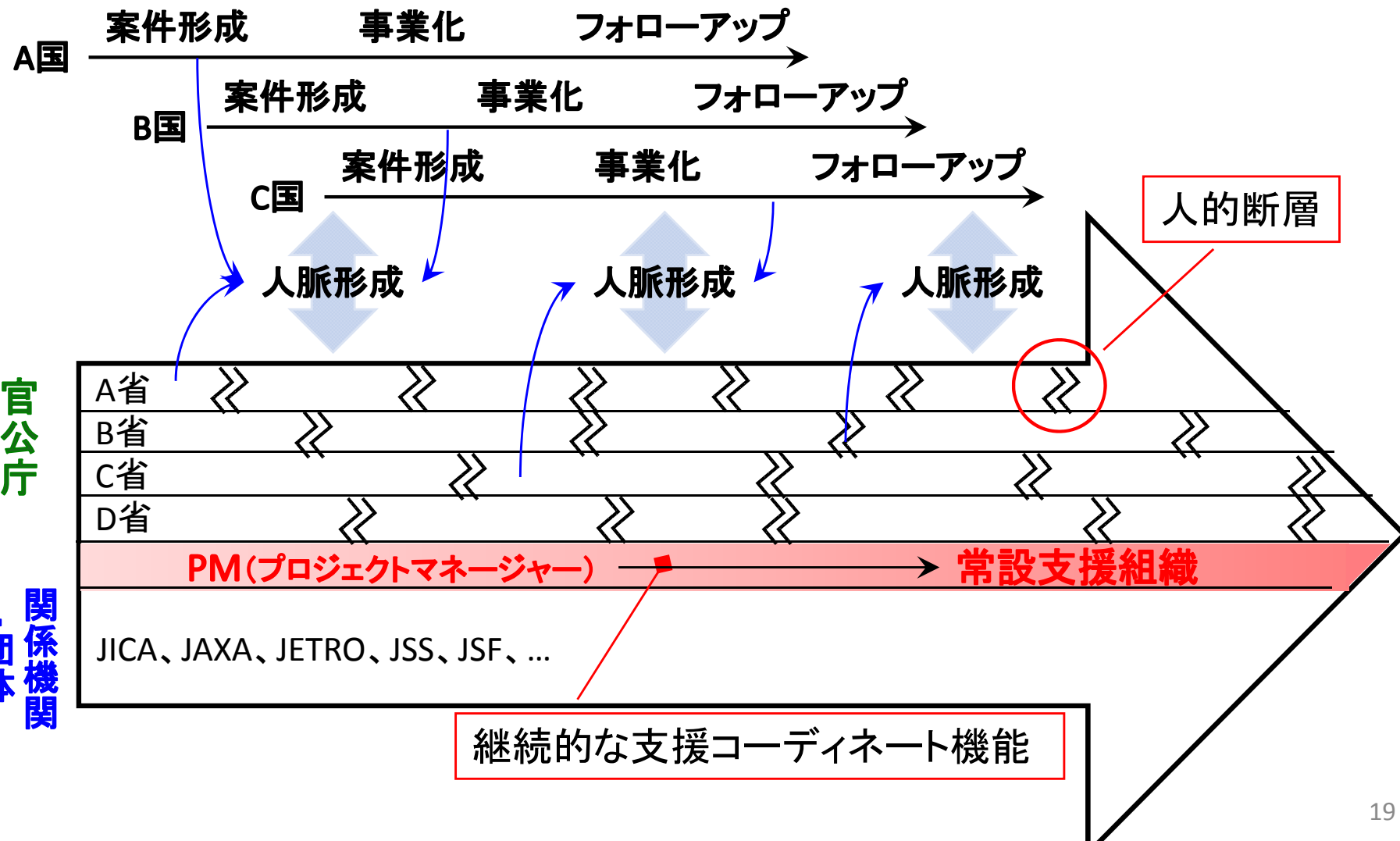
### 3. 課題克服に向けた取組案

# 課題克服に向けた取組案①

課題① 長期的・持続的に戦略を検討し、推進する機能がない。

取組案

長期持続的な支援体制の構築



## 課題克服に向けた取組案②

### 課題② 相手国の発展段階を意識した戦略的な取組が不十分

取組案

相手国のニーズに応じた、機器とサービス、人材育成等を組み合わせたパッケージの組成・強化

相手国のニーズに応じた機器

+

相手国の求めるサービス等

衛星を用いたサービス事業の展開

人材育成

- 工学系の学生向けの基礎・初歩レベルの宇宙コースの創設への協力
- 我が国の教育・研究機関における教育・研修機会の提供

宇宙政策の推進体制の検討支援

技術協力(JAXA、大学等)

政府開発資金(ODA)やその他の政府資金(OOF)等のファイナンス面での支援

現地法人の設立 - メンテナンス等のアフターケアのコミットメント

さらに、ハードウェアやサービスの支援だけでなく、相手国における担い手の組成と出資までを視野に取り組む(クールジャパン機構や産業革新機構との連携)

# 課題克服に向けた取組案③

## 課題② 相手国の発展段階を意識した戦略的な取組が不十分

取組案

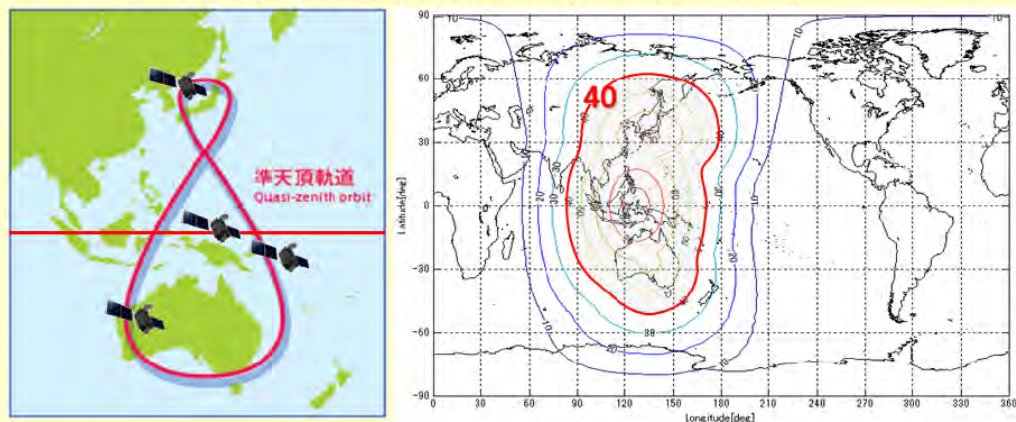
準天頂衛星を用いた海外展開の推進

電子基準点、統合データセンター及び測位衛星の組合せにより、リアルタイム・高精度測位を実現

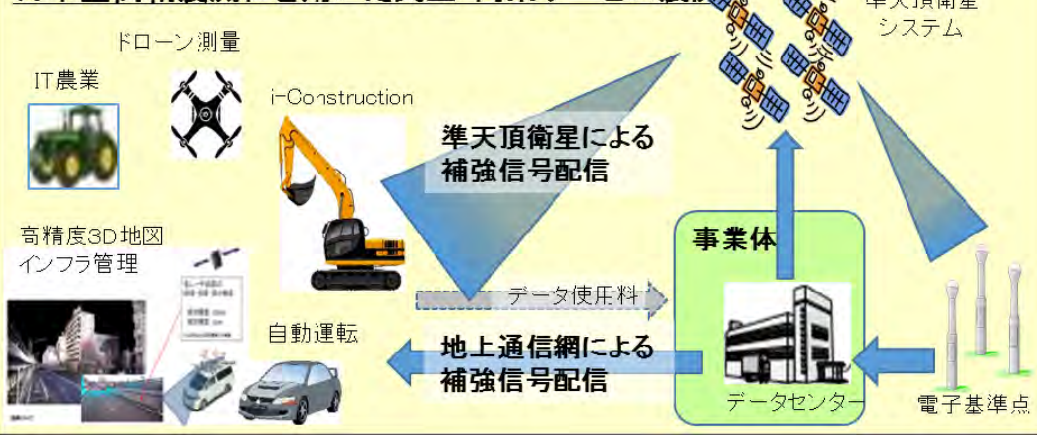
インフラ整備の効率化や、位置情報サービス・防災・農林漁業の効率化等に貢献

準天頂衛星システム(2018年に4基体制によるフルサービス開始)

→ 2018年には、日豪ASEAN全域にて、常時、仰角40度で捕捉可能に



日本型高精度測位を用いた民生・商業サービス展開



相手国の地理情報基盤の整備状況に応じて、電子基準点、統合データセンター、準天頂衛星を三位一体とした協力を進めることで、日本型高精度測位システムをアジア展開

# 課題克服に向けた取組案④

## 課題③ 更なる海外展開の拡大に向け、国際連携強化が求められる

### 取組案

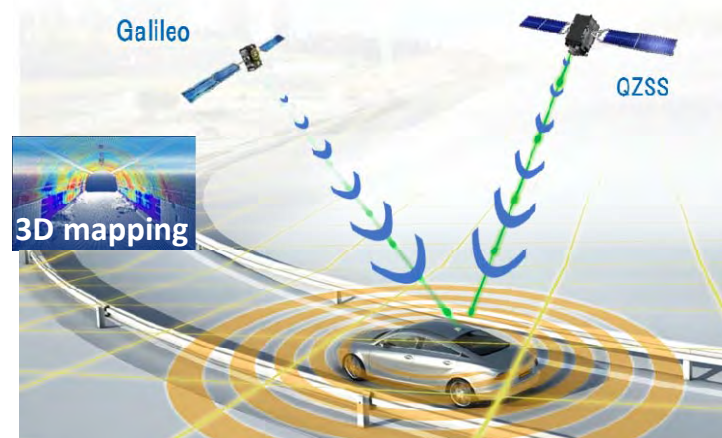
### 宇宙機関間や各国間等での国際連携の推進(測位は日欧間で連携)

#### 測位

##### 衛星測位に関する日欧協力取決め

(QZSS - Galileo を利用した産業・技術協力)

- ✓ 2017年3月8日、欧州委員会との間で欧州・Galileo衛星との協力取決めに署名。
- ✓ 日欧の利用産業の動向に係る講演・情報交換等を実施。
- ✓ 分野は自動運転、ITS、船舶、鉄道、航空、農業、建設、測量、携帯端末、災危通報、危機管理。



#### 宇宙機関間の連携

- ✓ 同じ研究開発要素に対する重複した投資を排除すべく、DLR やCNES等と連携

#### APRSAFの強化

- ✓ アジアにおける連携を深化させ、積極的な宇宙開発・利用を進めるため、APRSAFの活動をより一層強化していく。